

山本 芳秀 議員



問 商工行政の取り組みについて

答 商工会と町が連携を強め事業を推進しなければならない

地域に密着し、地域経済や雇用を支える小規模事業者は厳しい経営環境にある。これに対し、その支援体制を伺う。

問 町では現在どのような支援を行っているか。

産業課長 五霞町中小企業事業資金あっせん条例を制定し、事業資金融資のあっせんと、これに係る保証料総額の41%を補助しています。また、商工会、工業クラブ加入企業にお勤めの

方々を対象に優良従業員表彰式を開催し、日頃の功績を表彰しています。

問 保証料の全額補助と利子補給の創設はできないか。

町長 今後の金利状況や経済状況を踏まえて検討していきたいと思えます。

問 地域の総合経済団体である商工会との連携はどのようになっているか。

産業課長 産業課長が商工会理事に就任し、理事会に出席し、情報の共有を図っています。

問 商工会への補助金が県内最低の金額であり、円滑な業務運営に増額が求められているが。

町長 商工会が財政的に大変厳しいことは把握しています。今後、町と連携し事業を推進していく中で、事業内容等を精査し補助金を検討していきたいと考えています。

問 スポーツの振興施策について

答 地域の指導者や保護者、学校と連携しながら進めたい

少子化の影響が大きな要因と思われるが、スポーツ少年団、中学校部活動への加入者が減少の一途をたどっている。全国的な傾向にせよ、町として何か手を打つことが必要と思われるが。

問 スポーツ少年団における指導者の担い手不足についての対応は。

教育次長 施設に指導者募集チラシを掲示するなどして募りたいと考えています。また、引き続き指導者や審判の資格取得及び更新にかかる費用について助成を行い、指導者の負担軽減に努めていきます。

問 今後の活性化策は。

教育長 子供たちが自分の好きなスポーツに参加し、自己を伸

ばしていけるよう関係者の意見を聞きながら活性化に努めてい

きたいと思えます。



五霞MAXミニバスケットボール少年団